



◆ 岩永 義仁 議員

公共交通の今後は

町長 近隣市町との協力体制を構築

問 町から毎年1億円ほど資金投入している養老鉄道の今後は。

答 町の主要な公共交通であり経済活性化に欠かせない。鉄道の存続が人口減少の抑制に繋がると考えている。引き続き利用促進を図っていく。

問 町内を走っている養老鉄道の今後は。

答 町内を走っている養老鉄道の今後は。

問 町内を走っている養老鉄道の今後は。

答 町内を走っている養老鉄道の今後は。

問 町内を走っている養老鉄道の今後は。

答 町内を走っている養老鉄道の今後は。



オンデマンドバス

問 町内を走っている養老鉄道の今後は。

答 町内を走っている養老鉄道の今後は。

問 町内を走っている養老鉄道の今後は。

答 町内を走っている養老鉄道の今後は。

新食肉施設の用地取得は

町長 粛々と進めている

問 環境アセスメントの手法と評価や結果の公表は。

答 環境調査は事業主が行うもので、町は用地確保と造成が役割のため町では実施しない。この施設は法的に環境調査を必要としないが、県食肉協議会が令和6年度から実施予定と聞いている。

問 町が支払う用地取得の試算額について、そろそろ言及できないか。

答 町協賛会で約43億円と提示したが、物件補償費については詳細調査が完了するまでは億単位で誤差がある。

問 買収予定先の企業が新施設のすぐ隣に建設されるとの情報がある。事実なら町が立

答 買収予定先の企業が新施設のすぐ隣に建設されるとの情報がある。事実なら町が立

問 買収予定先の企業が新施設のすぐ隣に建設されるとの情報がある。事実なら町が立

答 買収予定先の企業が新施設のすぐ隣に建設されるとの情報がある。事実なら町が立



新施設の候補地

ほかに肉まつり2023についての質問もしました。

発達障がい者(児)への支援体制は

町長 関係機関を連携し支援していく

問 発達障がい児(小中学生)の現状と支援体制は。また、卒業後の進路指導は。

答 発達障がい児(小中学生)の現状と支援体制は。また、卒業後の進路指導は。

問 発達障がい児(小中学生)の現状と支援体制は。また、卒業後の進路指導は。

答 発達障がい児(小中学生)の現状と支援体制は。また、卒業後の進路指導は。

問 発達障がい児(小中学生)の現状と支援体制は。また、卒業後の進路指導は。

答 発達障がい児(小中学生)の現状と支援体制は。また、卒業後の進路指導は。

問 発達障がい児(小中学生)の現状と支援体制は。また、卒業後の進路指導は。

答 発達障がい児(小中学生)の現状と支援体制は。また、卒業後の進路指導は。



根古地三ツ屋線の歩道整備は

町長 重要路線であり事業を進める

問 根古地信号より西大場地先までの歩道整備は3年前に830万円で設計が終了している。年次計画はどうなっているか。

答 根古地三ツ屋線は地域の重要な路線であり、国道からの利便性も高く、企業の進出などにより、大型車両の通行が多くなる傾向が見受けられる。安全を確保するうえでも、重要な事業であると考えている。

問 根古地信号より西大場地先までの歩道整備は3年前に830万円で設計が終了している。年次計画はどうなっているか。

答 根古地三ツ屋線は地域の重要な路線であり、国道からの利便性も高く、企業の進出などにより、大型車両の通行が多くなる傾向が見受けられる。安全を確保するうえでも、重要な事業であると考えている。

問 根古地信号より西大場地先までの歩道整備は3年前に830万円で設計が終了している。年次計画はどうなっているか。

答 根古地三ツ屋線は地域の重要な路線であり、国道からの利便性も高く、企業の進出などにより、大型車両の通行が多くなる傾向が見受けられる。安全を確保するうえでも、重要な事業であると考えている。

問 根古地信号より西大場地先までの歩道整備は3年前に830万円で設計が終了している。年次計画はどうなっているか。

答 根古地三ツ屋線は地域の重要な路線であり、国道からの利便性も高く、企業の進出などにより、大型車両の通行が多くなる傾向が見受けられる。安全を確保するうえでも、重要な事業であると考えている。



根古地三ツ屋線の根古地信号西



◆ 松永 民夫 議員